

ケアステーションつくし

◎私たちの施設の特徴◎

- ・当施設は、訪問看護（リハビリテーション）、居宅介護支援、訪問介護、定期巡回随時対応型訪問介護看護といったサービスを提供している事業所です。
- ・平成30年5月現在、リハビリテーションスタッフが3名専属配置されており、加えて系列の坂総合病院からもスタッフの派遣をいただき、理学療法士、作業療法士のみならず言語聴覚士による訪問も行わせていただいております。
- ・小児から終末期まで、地域のあらゆるニーズに対応していけるよう他職種とも密な連携を心掛けながらサービスを提供しております。



往診医師や薬剤師を交えてのカンファレンス

＜リハビリテーションに関する連絡先＞

公益財団法人宮城厚生協会 ケアステーションつくし
 住所：〒985-0831 多賀城市笠神1丁目8-28
 電話：022-361-1311 / ファクシミリ：022-361-1312

塩釜
地区

リハビリネットワーク通信

第17号

(平成30年6月発行)

発行元：
 宮城県仙台保健福祉事務所
 健康づくり支援班
 022-363-5503（直通）

Qにお答えします

Q. 目標設定、評価について御本人・御家族と共有するために取り組んでいることがあれば御教授いただきたいです。

(サテライトケアセンター第2仙塩)

A. 担当者会議や計画書説明時のみならず、目標や評価内容（特にポジティブな結果のもの）については毎回のよう話題に出すようにしています。目標はより短期的かつ具体的なものを示し、達成に向けて何をすべきかを御本人・御家族にも考えてもらえるよう質問したりしています。

バトンでつなごう

一問一答 ～紹介リレー～



次回：リハビリステーション城南
 さんへバトンタッチ

●質問コーナー●

Q. 他職種にリハビリテーションに関する知識、考え方を持ってもらうために取り組まれていることなどがありましたら御教授ください。

「緩和期の笑顔に告げる『また来週』」(看護師)

【解説】明日亡くなるともわからない緩和期の利用者が気丈に笑顔を作っている姿をみて、また会えることを願って別れを告げる場面です。

「逃げられぬリハより長いティータイム」(理学療法士)

【解説】「リハより長い」は大げさですが、リハビリのあとの会話を何より楽しみにされているため、無下にはできない心情を語っています。

「『宿題』を課され喜ぶ九十歳」(理学療法士)

【解説】九十歳を超える利用者様に自主トレを指導したところ、「宿題ね」と笑顔で引き受けてくれる姿勢に感服させられます。

リハビリ川柳